

2027年度修士課程外国人留学生入学試験(2027年2月実施)に係る試験方法の変更について

2027年2月に実施する「2027年度4月期入学(2027年度10月期入学含む)修士課程外国人留学生入学試験」においては、2026年2月に実施した同試験から変更点があります。詳細については、以下の資料を必ず確認してください。

- 「2027年度修士課程外国人留学生入学試験(2027年2月実施)に係る試験方法の変更について」(公開中)
<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/graduate/exam1/news/1kmwfo/view>
- 2027年2月実施「2027年度4月期入学修士課程外国人留学生学生募集要項(2027年度10月期入学含む)」(2026年11月下旬に公開予定)

本試験は化学理工学専攻に属する分野(研究室)を6群(物理・量子化学トラック群、有機化学トラック群、無機・分析化学トラック群、高分子化学トラック群、生物化学トラック群、化学工学トラック群)に分け、全群共通の時間割で実施します。

○英語科目(全群共通)

TOEFL-iBTテストの成績の換算により英語科目の成績とします(変更なし)。

○専門科目

専門科目について、下記に概略を示す再編成を行います。詳細については、2026年11月下旬に公開予定の「2027年度4月期入学修士課程外国人留学生学生募集要項(2027年度10月期入学含む)」にて確認してください。配点は全群共通で[専門科目1]が500点、[専門科目2]が300点とします。

・専門科目1

[全群共通] 有機化学・物理化学(いずれも必須科目)

・専門科目2

[物理・量子化学トラック群、有機化学トラック群、無機・分析化学トラック群、生物化学トラック群] 高分子化学・無機化学・分析化学・生物化学から2科目選択

[高分子化学トラック群] 高分子合成・高分子物性・無機化学・分析化学・生物化学から2科目選択

[化学工学トラック群] 数学・化学工学基礎・反応工学・移動現象・単位操作基礎・プロセス制御から2科目選択。ただし、数学の出題範囲は、微分積分学、線形代数学、常微分方程式、ベクトル解析、偏微分方程式とする。また、化学工学基礎の出題範囲は、基礎物理化学、化学工学量論とする。

【重要】2027年2月実施「2027年度4月期入学（2027年度10月期入学含む）第2次博士後期課程入学者選抜試験」に係る試験方法について

化学理工学専攻では、2026年4月からの組織改編に伴い、2026年8月実施2027年度博士後期課程入学者選抜試験以降、新しい試験方法に変更します。2027年2月実施試験以降の博士後期課程入学者選抜試験は2026年8月実施試験と同じ試験方法で実施しますが、2026年2月実施試験からは変更点がありますので、以下の書類を必ず確認してください。

- 2026年8月実施「2026年度10月期入学・2027年度4月期入学博士後期課程入学者選抜試験」に係る試験方法の変更について」（公開中）
<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/graduate/exam1/news/b0s454.pdf>
- 2026年8月実施「2026年度10月期入学・2027年度4月期入学博士後期課程学生募集要項」（2026年4月に公開予定）
- 2027年2月実施「2027年度4月期入学第2次博士後期課程学生募集要項」（2027年度10月期入学含む）（2026年11月下旬に公開予定）